
えっ！？ああ、了解

亀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

えっ！？ああ、了解

【Nコード】

N2901Y

【作者名】

亀

【あらすじ】

同級生、部員からのいじめを受けたが、がんばって元の良好な関係になり始めたところ、不幸の山は山脈だったと知る。戻りそうではない良好な関係。そしてもう終わりが見えたところ、最大の不幸は「死」でした。トラクターに撥ねられそしてONE PIECEの世界へ……。ちよつとまで。

な、主人公が行くほのぼの(?)冒険ストーリー！ここに堂々開幕！

→とかいつときながら、更新は不定期です。

プロローグ（前書き）

ども〜亀です！

ブローグ

私は暗闇の中ばかりにいた。

歳はまだ若いのだが、本の読みすぎで精神がふけてしまった。

そのせいかもしれないが、周りから疎まれ、蔑まれ、でも懸命に生きていた。このごろはうまくいっている。

そう。このときまでは。

キキーーーーッ

ドン

ぴかっつと、目の前が光に包まれたかと思うとまた闇におち、

ああ、死んだな。今まで生きてくれてありがとう私の体。そして友よ。後々面倒なことがふつ掛かってきても恨まないでな。

我ながら最後に思う言葉じゃないな。ま、いつか。

私の記憶はそこで途切れた。

名前（前書き）

短いです。

名前

目が覚めるとそこは異世界でした・・・。

は？

しばらくポカーンとしていた。

びっくりしていて呼吸までもが止まってしまい、危うく・・・！？

い、息が・・・出来・・・ない・・・だれか・・・たす・・・け

その時だった。私は激しくすさぶられ、

「けほっ、オギャーーーーー！」

何かが口から飛び出てそれはもう、赤ん坊みたい、に、泣いていた。しばらく泣いていると、疲れて寝てしまった。

■ ■ ■ ■

「ったく、一時はどうなることかと思ったよ。」

私の腕の中ですよすや眠る小さな小さな女の赤ん坊。生まれたばかりでこのコルボ山まではるばる捨てに来たであろう親。私が見つけなかったら今頃・・・考えただけでもぞつとする。

ともかく、一時はどうやら羊水がのどに詰まっていたらしく息が止まっていたが、息を吹き返してよかった。

「いまかえった。」

「おう、お帰りミル。」

そういえば、もういつの間にか三歳になっていた我が子。この捨てられた女の子のように元は捨て子。なぜがこんなのにばつかめぐり合うんだよね。私のオレンジの髪とは違い、濃い青色で、目は金と黒のオッドアイ。ふと、物思いにふけっていると、いつの間にかミルが赤ん坊のところに行った。

「なあ、ダダン。」

「なんだい？ミル。」

「この女の子捨てないよな。内で面倒見るよな、な。」

ミルが切実な目でこちらに訴えかけてくる。そんな、こんな弱っているしかも、女の子。捨ててるわけがないじゃないか。

「捨てるわけじゃないか。」

「そうだよな。そうだ！」

急に顔がぱあつと輝き、目はららんと光っている。こいつ、なんか思いついたな。

「この女の子の名前、マイルで、いいか！？」

マイルか、いいだろう。

「好きに呼びな。」

私の家族が一人増えた。

■
■
■
■

私の知らないところで、私の名前はマイルとなった。

名前（後書き）

誤字脱字があれば、優しく教えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2901y/>

えっ！？ああ、了解

2011年11月7日19時10分発行